

2026年1月 中医学カンファレンス

10年ほど持続する腹部・背部・下腿の反復する皮疹

東桂メディカルクリニック 副院長 渡邊 祐登

46歳男性：反復する腹部・下腿の湿疹

【現病歴】

X-10年ごろより腹部、下肢の湿疹が出ていた。発作的に皮疹は出現し、消失することを繰り返していた。皮疹は円形の皮疹で始まり、広がったり移動することを繰り返していた。

X-3年ごろに下腿の皮疹が出現。皮疹はがさつきがあり、時折膿のような感じになる。外用薬使用しても改善せず、X-1年7月相談。発疹はほぼ毎日移動してどこかに出ているような状況。主に体幹部がメイン

ツムラ当帰飲子7.5g分3、ツムラ竜胆瀉肝湯7.5g分3で使用するも皮疹は改善なし。X-1年10月よりツムラ温清飲7.5g分3へ変更したところ、下肢の皮疹はやや改善したが、体の皮疹に関してはほとんど変化なし。

増悪因子：体の皮疹は温まるとなりやすい傾向にある？

寛解因子：特になし

46歳男性：反復する腹部・下腿の湿疹

【既往歴】 片頭痛

【アレルギー歴】 薬、食べ物では特になし。花粉症あり

【生活背景】 妻、両親、息子と5人で生活

【内服歴】 シナール錠、ツムラ抑肝散7.5g分 3 （臀部の筋肉が痛むとのことでX-1年12月より本人から希望あり内服。内服後筋肉痛はやや改善）

東洋医学的問診

- 食欲：良好 胃腸は比較的丈夫。
 - 睡眠：良好だが睡眠時間は5-6時間程度
 - 排便：便秘傾向で2-3日に1回程度 便秘は冷えると悪化する傾向にあり
 - 排尿：日中は1時間30分に1回程度とやや頻尿あり
-
- 冷え 冬場はやや冷えあり 主には手足。
 - 腰痛あり、肩こりなし
 - 足のつりなし、やや皮膚は乾燥あり
 - 乗り物酔いなし、立ちくらみなし、梅雨時は気圧の変化で頭痛悪化あり。

身体所見

【身長体重】 172 cm 63 kg

【脈診】 両側弦

【舌】 先端紅、薄白苔、歯痕軽度あり、舌下静脈怒張軽度

【腹診】 腹力3/5 右胸脇苦満あり、腹直筋緊張あり

【皮疹】

体幹部にまだらな赤色皮疹あり、左下腿に鱗屑を伴う皮疹あり

腹部の皮疹



左下腿の皮疹



アセスメント

気滞（弦脈、手足の冷え）、血虚（皮膚乾燥）、瘀血（舌下静脈）
水毒（梅雨前の頭痛、歯痕）

肝血虚、腎陽虚はありそう。
陰虚に関しては肝腎陰虚もあり？

移動性の皮疹に関しては温熱刺激で悪化しており風熱と捉えるか。

現状の治療でうまくいっておらず、カンファレンスで皆様の知見をお借りし、今後の治療の参考にしたいです。

その後の経過

X年1月に診察。診察時点では左下腿の皮疹はほとんど消失していた。抑肝散内服後より調子が良く、皮疹もほとんど出ていないとのこと。

抑肝散により皮膚症状が改善した経験はあまりないのですが、肝鬱が改善したという理解で良いのでしょうか？